

喜多方市市民活動 支援センター通信

発行：2024年11月
発行者：喜多方市市民活動
支援センター

Vol.53 (2024年度 第3号)

市民活動団体紹介

葎の里きたかたケナフの会

【会長：井上 普さん】

(Q.ケナフとは何ですか?)

アフリカ原産のアオイ科フヨウ属の一年草の植物です。成長が早く、3~4m程まで大きくなります。二酸化炭素の吸収が普通の植物よりも多く、地球温暖化防止に役立つ環境にやさしい植物です。また、優れた繊維は紙の原料や織物にも活用されています。

秋にはクリーム色の花が咲きます。ケナフの花→



10/12には(一社)食・環境改善機構との連携事業で「ケナフのお花見会」を開催しました。



↑大人の背丈より大きく育ったケナフを刈り取って葉を落とします。

いくつかの工程を経て、ようやく紙漉きの原料ができあがります。↑

【お問い合わせ】 ☎090-5842-8874 (井上さん)

※葎の里きたかたケナフの会の製品は「ギャラリー喫茶きりん」で取り扱っています。

(Q.どんな活動を行っていますか?)

活動拠点の岩月夢想館の前でケナフを育て、それを材料に紙製品や織物などを作っています。ケナフを刈取り、紙漉きをするためにはいくつもの工程があり、全て手作業で行っています。また、織物にするために繊維を紡いで糸を作っていますが、10/10にはその作業の研修を行い、会員の技術向上にも努めています。作った製品は毎年三島町で開催される工人まつりで販売したり、市内のお店で委託販売をしたりしています。今の時期は2025年カレンダーを作っています。ケナフで作った紙に会津型の図柄が入ったデザインで、11月中旬頃までは予約を受け付けています。また、委託販売のお店には12月初め頃に納品の予定ですので、ぜひお手にとってご覧いただきたいと思います。

(Q.みなさんへ一言)

会員の高齢化で活動できるメンバーが少なくなり、後継者不足が悩みの種です。興味のある方がいらっしゃいましたら、ぜひ一緒に活動しませんか。会員募集中です！また、製品購入や体験等のお問い合わせもお待ちしております！

↓一枚一枚手作業で紙を漉いていきます。



来年のカレンダー(はがきサイズ)↑
他のサイズもあります！

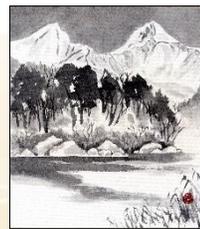
現場からリポート ♪ 団体の活動の様子をお伝えします ♪

喜多方水墨会 友好都市・宿遷市とのオンライン交流

喜多方市と友好都市協定を締結した中国江蘇省宿遷市との交流事業に、喜多方水墨会のみなさんが参加することになりました。今回は水墨画を通じた芸術文化交流ということで、水墨会のみなさんは事前に自分たちの作品を紹介する動画の撮影を行いました。撮影場所の背景には水墨会会員が描いた大きな水墨画作品が飾られ、その前で



一人ずつ撮影を行ないました。また、普段の活動の様子も併せて撮影しました。初めてのことに「緊張した」という声もありましたが、無事に撮影することができたようです。実際の交流は11月中旬にオンラインで行われます。当日は宿遷市の水墨画の先生も参加されるとのこと。事前収録した水墨会さんの動画や先生の作品を見ながら、意見交換や交流をする予定とのことです。



9/28(土)「ボードゲーム体験」

「コミュニケーション能力アップ」をテーマ

にボードゲーム体験を行いました。講師は喜多方ゆるボードゲーム会の青山尚樹さん。青山さんはボードゲームを100個以上も持っているらしいので、その中からコミュニケーション能力アップにつながるようなゲーム5つを体験しました。ゲームが進むにつれ、初対面の方同士でもしっかり名前を呼び合って楽しむ姿が見られ、ボードゲームの効力を感じました！他にもたくさんのゲームをご用意いただいたので、自由に体験していただき、みなさん時間が足りないくらい楽しんでくださっていたようでした。



団体の想いを伝えるプレゼンカ講座



10/3(木)ファンドレイザーの浅井美絵さんを講師にお迎えし開催しました(県との共催)。会場の他にオンライン受講の方も多く、「想いを伝える」ということに多くの方が悩みを抱えていることが伺えました。プレゼンテーションとは「聞き手への贈り物(プレゼント)」。自分の思いを押し付けるのではなく、一旦相手のことを考えてみる(相手は何が欲しいのか?相手にどうなってほしいのか?相手とどうなりたいのか?...)ことが大事とアドバイスをいただきました。その後、具体的なプレゼンのポイントを教えていただき、参加者同士で実際にショートプレゼンを体験してみました。また、相手をお願いするためのプレゼンをするときに、「断られたらどうしよう」「気まずくなったらどうしよう」などと考えてためらってしまうことあると思います。そんな“心のブレーキ”を感じてしまったときの対処法も教えていただきました。いろいろな場面で団体の想いを相手に伝える際に、ぜひ今回の講座を活かしていただきたいです。

つながる~む de 茶話会

10/12(土)「経絡美顔術体験」

「経絡」とはツボとツボをつなぐ通路のこと。

顔には全身のツボがあり、今回は特に健康につながるツボを教わりながら自分で押してみる体験をしました。講師はNPO法人マイウェイの目黒せい子さん。体の不調は顔に出てくるので、顔をほぐすことでその不調を解消することができること。実際にツボを押してみると痛い部分があり、どこが悪いのか興味津々に質問する場面も。また、体全体がポカポカしてきてスッキリとした感じがするとの声もありました。手軽にできるので、自分の気持ちいいポイントを見つけながら続けることで、体も気持ちも元気になるですよ!とのアドバイスをいただきました。明るく元気いっぴいの目黒さんの言葉には説得力があり、みなさん熱心に内容を確認していました。



ニチニチコーヒーさんに淹れてもらったおいしいコーヒーを飲みながらWSと交流をしました♪



喜多方市市民活動支援センター

〒966-0806
喜多方市字水上 6846
喜多方市厚生会館内
【TEL/FAX】0241-22-0603
【Eメール】info@shienter-center-kitakata.jp
【運営時間】8:30~17:00
(月~金曜日 ※祝日除く)

喜多方市市民活動支援センターは
NPO 法人喜多方市市民活動
サポートネットワーク(さぼねっと)
が運営をしています。

これから開催の講座

自分たちの活動を発信しよう!

★使える写真を撮る! スマホカメラ講座

11/26(火) 13:30~15:30

★写真で思いを伝える! インスタグラム講座

12/5(木) 13:30~15:30

※会場はいずれも厚生会館第3研修室

活動をしっかりと記録に残し、多くの方に伝えることで活動への共感者を増やして行きましょう!!

参加無料!!

事前にお申し込みください。

情報募集

次回発行予定は2月です。皆さまからの情報をお待ちしています!!

喜多方市市民活動支援センターホームページ

<http://www.shienter-center-kitakata.jp/>

団体・イベント・助成金などの各種情報を随時更新しています。過去の広報紙も見ることができます。

